

三	財務の概要
---	-------

(1) 決算の概要

① 〈貸借対照表 (経年比較)〉

(単位：百万円) 百万円未満は四捨五入

資 産 の 部					
科 目	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
固 定 資 産	27,981	28,414	29,589	29,469	28,391
有形固定資産	20,695	20,898	23,304	23,066	22,613
土地	10,726	10,726	10,726	10,726	10,567
建物・構築物	8,810	8,663	11,369	10,962	10,087
教育研究用機器備品	184	195	266	435	392
図書	906	902	895	889	872
管理用機器備品	45	49	47	54	56
建設仮勘定	24	362	0	0	0
特定資産	5,064	5,580	4,065	4,116	4,117
その他の固定資産	2,222	1,936	2,221	2,287	1,661
流 動 資 産	9,205	8,210	6,630	6,373	7,390
現金預金	9,187	8,195	6,615	6,359	7,375
その他	18	15	15	14	15
資産の部合計	37,186	36,624	36,219	35,842	35,782
負 債 の 部					
固 定 負 債	941	968	956	1,004	1,002
退職給与引当金	940	961	951	1,001	1,002
その他	1	7	5	2	0
流 動 負 債	1,511	1,423	1,468	1,377	1,439
前受金	658	690	742	689	731
その他	853	733	726	687	708
負債の部合計	2,452	2,391	2,424	2,380	2,440
純 資 産 の 部					
基 本 金	33,255	34,298	35,602	35,681	35,875
第1号基本金	30,863	31,463	34,271	34,349	34,543
第2号基本金	1,018	1,512	0	0	0
第3号基本金	1,016	1,017	1,024	1,024	1,025
第4号基本金	358	307	307	307	307
繰越収支差額	1,479	△66	△1,807	△2,219	△2,534
純資産の部合計	34,734	34,234	33,795	33,462	33,341
負債の部・純資産の部合計	37,186	36,624	36,219	35,842	35,782

〈主な財務比率 (経年比較)〉

比率	(算式)	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
運用資産余裕比率	(運用資産-外部負債) /事業活動支出	366.3%	352.9%	275.7%	266.5%	279.3%
流動比率	流動資産/流動負債	609.0%	577.1%	451.6%	462.9%	513.7%
総負債比率	総負債/総資産	6.6%	6.5%	6.7%	6.6%	6.8%
前受金保有比率	現金預金/前受金	1395.8%	1187.7%	891.7%	922.5%	1008.8%
基本金比率	基本金/基本金要組入額	99.6%	99.9%	99.7%	99.8%	99.7%
積立率	運用資産/要積立額	121.8%	111.0%	98.2%	94.0%	93.0%

## ② 〈資金収支計算書〉

(単位：百万円) 百万円未満は四捨五入

収入の部	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
学生生徒等納付金収入	3,226	3,249	3,461	3,701	3,819
手数料収入	49	51	53	75	79
寄付金収入	27	107	87	44	83
補助金収入	283	292	327	301	316
資産売却収入	0	3	0	0	0
付随事業・収益事業収入	55	53	35	59	74
受取利息・配当金収入	60	40	44	22	29
雑収入	62	67	90	87	60
借入金等収入	0	0	0	0	0
前受金収入	658	690	742	689	731
その他の収入	7,939	5,122	6,099	2,965	3,450
資金収入調整勘定	△646	△663	△696	△747	△695
前年度繰越支払資金	6,970	9,187	8,195	6,615	6,359
収入の部合計	18,682	18,199	18,435	13,812	14,305
支出の部	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
人件費支出	2,348	2,239	2,196	2,039	2,118
教育研究経費支出	1,075	1,185	1,346	1,510	1,405
管理経費支出	365	382	440	410	418
借入金等利息支出	0	0	0	0	0
借入金等返済支出	0	0	0	0	0
施設関係支出	122	633	2,809	107	110
設備関係支出	47	73	126	237	139
資産運用支出	4,615	3,980	3,526	1,850	1,353
その他の支出	1,216	1,725	1,702	1,556	1,625
資金支出調整勘定	△293	△212	△325	△255	△238
翌年度繰越支払資金	9,187	8,195	6,615	6,359	7,375
支出の部合計	18,682	18,198	18,435	13,812	14,305

③ 〈活動区分資金収支計算書〉

(単位：百万円) 百万円未満は四捨五入

科 目	2015 年度	2016 年度	2017 年度	2018 年度	2019 年度
教育活動による資金収支					
教育活動資金収入計	3,702	3,816	4,004	4,267	4,389
教育活動資金支出計	3,788	3,806	3,981	3,958	3,941
差引	△86	10	22	309	448
調整勘定等	21	37	105	△81	132
教育活動資金収支差額	△66	48	127	227	580
施設整備等活動による資金収支					
施設整備等活動資金収入計	573	560	1,561	0	42
施設整備等活動資金支出計	969	1,755	2,935	344	250
差引	△396	△1,196	△1,374	△343	△207
調整勘定等	99	△79	64	△33	△122
施設整備等活動資金収支差額	△297	△1,274	△1,311	△377	△329
小計 (教育活動資金収支差額+施設整備等活動資金収支差額)	△363	△1,227	△1,183	△150	250
その他の活動による資金収支					
その他の活動資金収入計	7,411	4,603	4,626	2,981	3,474
その他の活動資金支出計	4,839	4,370	5,024	3,085	2,709
差引	2,572	233	△398	△104	765
調整勘定等	8	2	1	△2	1
その他の活動資金収支差額	2,580	234	△397	△106	766
支払資金の増減額 (小計+その他の活動資金収支差額)	2,218	△992	△1,580	△256	1,016
前年度繰越支払資金	6,970	9,187	8,195	6,615	6,359
翌年度繰越支払資金	9,187	8,195	6,615	6,359	7,375

〈主な財務比率 (経年比較)〉

比率	(算式)	2015 年度	2016 年度	2017 年度	2018 年度	2019 年度
教育活動資金収支差額比率	教育活動資金収支差額 / 教育活動資金収入計	△1.8%	1.2%	3.2%	5.3%	13.2%

## ④ (事業活動収支計算書)

(単位：百万円) 百万円未満は四捨五入

教育活動収支	収入の部	科目	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
		学生生徒等納付金	3,226	3,249	3,461	3,701	3,819
		手数料	49	51	53	75	79
		寄付金	31	112	39	46	44
		経常費等補助金	283	292	327	301	316
		付随事業収入	55	53	35	59	74
		雑収入	62	65	90	87	60
		教育活動収入計	3,705	3,822	4,005	4,269	4,392
	支出の部	人件費	2,345	2,260	2,186	2,089	2,119
		教育研究経費	1,540	1,664	1,848	2,082	1,985
		管理経費	410	426	486	452	464
		教育活動支出計	4,295	4,350	4,520	4,623	4,568
		教育活動収支差額	△590	△528	△515	△354	△176
教育活動外収支	収入の部	科目	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
		受取利息・配当金	60	40	44	22	29
		教育活動外収入計	60	40	44	22	29
		教育活動外収支差額	60	40	44	22	29
		経常収支差額	△530	△488	△471	△332	△147
特別収支	収入の部	科目	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
		特別収入計	0	3	57	15	51
		特別支出計	6	16	23	17	24
		特別収支差額	△6	△13	34	△2	27
		基本金組入前当年度収支差額	△537	△501	△437	△333	△120
		基本金組入額合計	△239	△1,095	△1,304	△79	△195
		当年度収支差額	△776	△1,596	△1,741	△412	△315
		前年度繰越収支差額	1,705	1,479	△66	△1,807	△2,219
		基本金取崩額	551	51	551	0	0
		翌年度繰越収支差額	1,479	△66	△1,807	△2,219	△2,534

(参考)

事業活動収入計	3,765	3,865	4,106	4,306	4,472
事業活動支出計	4,302	4,367	4,543	4,640	4,591

〈主な財務比率 (経年比較)〉

比率	(算式)	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
人件費比率	人件費/経常収入	62.3%	58.5%	54.0%	48.7%	47.9%
教育研究経費比率	教育研究経費/経常収入	40.9%	43.1%	45.7%	48.5%	44.9%
管理経費比率	管理経費/経常収入	10.9%	11.0%	12.0%	10.5%	10.5%
事業活動収支差額比率	基本金組入前当年度収支差額/事業活動収入	△104.3%	△13.0%	△10.7%	△7.7%	△2.7%
学生生徒等納付金比率	学生生徒等納付金/経常収入	85.7%	84.1%	85.5%	86.2%	86.4%
経常収支差額比率	経常収支差額/経常収入	△14.1%	△12.6%	△11.6%	△7.7%	△3.3%

(2) その他

①有価証券の状況

(単位:円)

種 類	勘定科目	当年度(令和2年3月31日)		
		貸借対照表計上額	時 価	差 額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	有価証券	900,000,000	934,995,000	34,995,000
(うち満期保有目的の債券)		900,000,000	934,995,000	34,995,000
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	有価証券	600,000,000	463,480,000	△ 136,520,000
(うち満期保有目的の債券)		600,000,000	463,480,000	△ 136,520,000
合 計		1,500,000,000	1,398,475,000	△ 101,525,000
(うち満期保有目的の債券)		1,500,000,000	1,398,475,000	△ 101,525,000

(注) 前掲有価証券の時価情報には次の債券が含まれている。

(単位 円)

種 類		当年度(令和2年3月31日)		
		貸借対照表計上額	時 価	差 額
為替連動債	時価が貸借対照表計上額を超えるもの	700,000,000	730,800,000	30,800,000
株価指数リンクユーロ円建債	時価が貸借対照表計上額を超えないもの	500,000,000	374,850,000	△ 125,150,000
円貨建て仕組債	時価が貸借対照表計上額を超えないもの	100,000,000	88,630,000	△ 11,370,000

当法人において運用する金融商品は、満期保有目的である。これらの債券は満期償還時に、基本的には元本が確保されており、運用期間中の時価が貸借対照表計上額を下回っていても、その差損が実現する可能性は極めて低い。

(単位:円)

種 類	勘定科目	当年度(令和2年3月31日)		
		貸借対照表計上額	時 価	差 額
債 券	有価証券	1,500,000,000	1,398,475,000	△ 101,525,000
株 式	—	—	—	—
投資信託	—	—	—	—
貸付信託	—	—	—	—
合 計	有価証券	1,500,000,000	1,398,475,000	△ 101,525,000

②借入金の状況

該当ありません。

③学校債の状況

該当ありません。

④寄付金の状況

特別寄付金 40,707,930 円

現物寄付 2,995,050 円

施設設備寄付金 42,000,000 円

現物寄付 8,616,079 円

⑤補助金の状況

国庫補助金 313,339,000 円

地方公共団体補助金 2,161,216 円

⑥収益事業の状況

該当ありません。

⑦関連当事者等との取引の状況

ア) 関連当事者

(単位:円)

属性	役員、法人等の名称	住所	資本金又は出資金	事業内容又は職業	議決権等の所有割合	関係内容		取引の内容	取引金額	勘定科目	期末残高
						役員の兼任等	事業上の関係				
監事	田中久雄	—	—	弁護士	—	—	—	弁護士報酬	1,308,000	支払報酬	—

(注) 田中久雄氏が代表を務める多聞法律事務所と顧問弁護士契約を締結しており、年間の取引金額を記載している。

イ) 出資会社

当学校法人の出資割合が総出資額の2分の1以上である会社の状況は、次のとおりである。

1. 名称及び事業内容 流科サービス株式会社  
 コンビニエンスストア経営・自動販売機の管理・学校運営にかかる業務の受託(システムの保守等) その他左記に付帯する一切の業務

2. 資本金の額 50,000,000 円 (1,000 株)

3. 学校法人の出資金額等及び当該会社の総株式等に占める割合並びに当該株式の取得日

平成10年	5月21日	5,000,000 円	100株
平成13年	4月26日	21,825,000 円	450株
平成13年	11月30日	△ 2,280,261 円	△ 51株
平成14年	3月31日	△ 207,162 円	評価損
平成15年	3月31日	△ 15,655,476 円	評価損
平成16年	3月31日	△ 915,166 円	評価損
平成16年	9月30日	7,798,000 円	501株
合計		15,564,935 円	1,000株 100%

4. 当期中の学校法人と当該会社との取引等の額

(単位:円)

当該会社からの受入額	業務委託費	1,548,000	寄付金	24,500,000
当該会社への支払額	業務委託費	39,025,726	消耗品等 購入額	1,943,841
	手数料等	13,526,713		

(注) 流科サービス株式会社の賃貸料、光熱水費は免除している。

	期首残高	資金支出等	資金収入等	期末残高
当該会社への出資金等	15,564,935	0	0	15,564,935
当該会社への未払金	1,219,590	1,219,590	965,616	965,616
当該会社からの未収入金	0	0	0	0

5. 当該会社の債務に係る保証債務

該当ありません。

⑧学校法人間財務取引

該当ありません。

### (3) 経営状況の分析、経営上の成果と課題、今後の方針・対応方策

#### <概況>

2019年度の事業活動収支は経費面では必要経費の選択と集中に努め、計画範囲内で実行しました。投資面では教育改革の為に教室改修工事や大学基幹システムのバージョンアップ等を実施しました。その結果、当年度収支差額は約3億円の支出超過となっております。しかしながら、純資産は約333億円、運用資産は約130億円で、引き続き盤石な財務構造を維持しています。

#### <成果>

- ・学生生徒等納付金や経常費補助金等の増加により、教育活動収入は過去5年で最高の約44億円となりました。
- ・教育研究経費の精査等により、教育活動支出は昨年比約6千万円減少しています。

#### <課題>

- ・経常収支が約1億5千万円の支出超過となっており、超過額は過去5年で最小ですが、均衡にはさらなる努力が必要です。
- ・教育研究経費比率が44.9%と全国平均を大幅に上回っています。教育に投資してきた結果ですが、収支均衡のために次年度以降更なる経費コントロールが必要です。

#### <今後の方針・対応方策>

2019年11月の理事会にて策定し、2020年度より発効する中内学園中長期計画（N-PLAN）に定めた中期財務計画に基づき、経常収支の均衡を図りながら各種事業を進めてまいります。